

令和 8 年 6 月 9 日
13時06分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 15 番 氏名 小 川 稔 宏

答弁を求める者 (○をつける) ☒ 市長 ☐ 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 職員の早期退職による市民サービスへの影響と労働環境について

(1) 職員の早期退職に関する問題点について

- ①令和7年度末に管理職を含む多くの退職者がでていることによる市民サービスへの影響についての認識を伺う。
- ②管理職の養成に係る時間や経費面での損失、若手・中堅職員の離職が続くことによる組織運営上のリスク等についての認識を伺う。
- ③定年まで勤務しなかったが心身の健康を守るためにやむなく辞めている現状など、退職理由の把握と原因分析について伺う。

(2) 議会对応における労働時間、労働環境について

- ①議会对応による業務量及び時間外勤務が増加傾向にある。職員の心身への負担を軽減する対策は講じられているか伺う。
- ②議会对応が増すことで他の業務へのしわ寄せなど、業務量の偏りに対する対応状況について伺う。
- ③職員が威圧的・侮辱的言動を受けた場合の保護及び対応措置を含めた手順について伺う。

(3) カスハラ防止条例制定の意義について

- ①条例だけではカスハラ被害から労働者を守れないと考えるが、条例が果たす役割と効果、併せて整備すべき仕組みの構築について伺う。
- ②市民サービスの維持向上のためには優秀な人材の定着が不可欠で、そのためにも良好な職場環境づくりが重要と考えるが市長の認識を伺う。

2 あいのりタクシー利用条件の緩和について

あいのりタクシーについては、地区内で利用者を確保することが難しく、複数の地区又は地域全体で使えるようにできないかとの声が寄せられている。

- ①人口減少や高齢化が進む中、現在の地区単位の運用についての評価を伺う。
- ②地区内で利用者を確保できず利用に至らないケースについての実態の把握状況について伺う。
- ③複数地区を対象とした運行や地区を越えた利用者のマッチングなど、より利用しやすい制度への見直しを検討する考えについて伺う。

3 通学路・生活道路の交通安全対策について

横断歩道や停止線等、道路標示が劣化により見えかかっているなど不鮮明な箇所が市内各所で見受けられる。令和8年9月1日の道路交通法施行令改正により中央線等のない生活道路の法定速度が30km/hとなることへの周知も含めた安全対策が必要である。

- ①横断歩道や停止線等の維持管理責任の所在及び市の対応について伺う。
- ②法定速度 30km/h となる生活道路の市民への周知と市民から要望のある交通標識の設置に対する検討状況を伺う。
- ③通学路等における優先的な維持管理についての考えを伺う。